

2022（令和4）年度 当初予算（案）のポイント

～つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路～



2022(令和4)年度予算の内容は、市ホームページでもご覧いただけます。

釧路市 令和4年度予算	検索
-------------	----



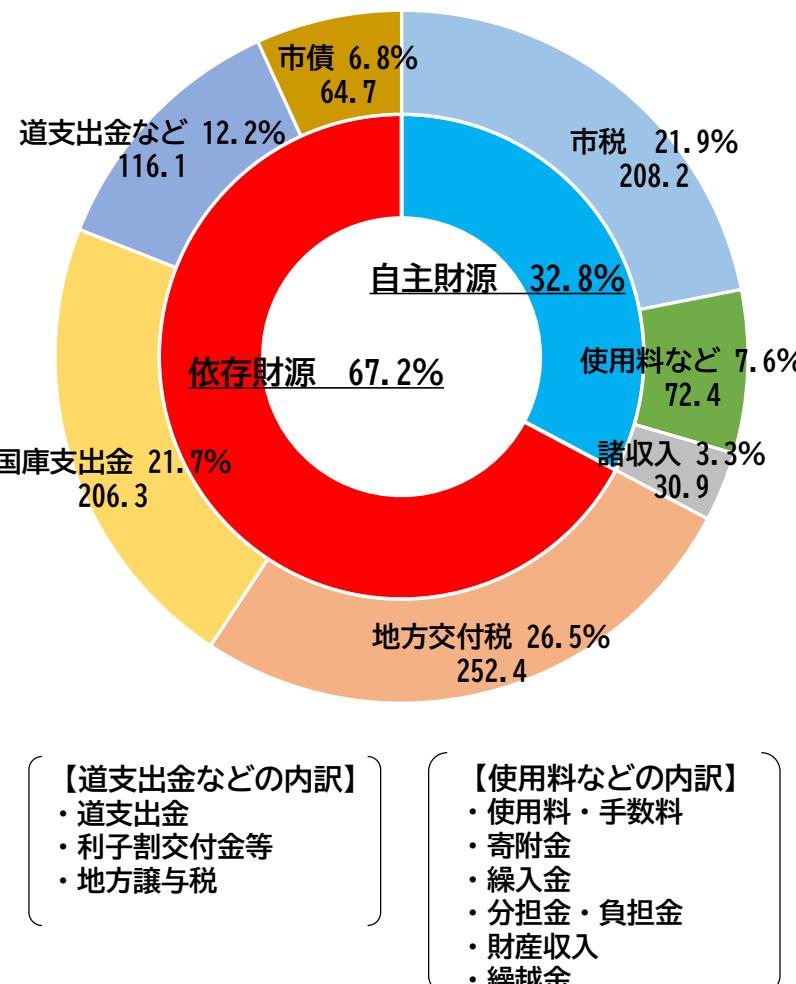
2022（令和4）年度の予算（案）

2022（令和4）年度の一般会計予算（案）は、**951億円**（前年比12億円減）

（単位：億円）

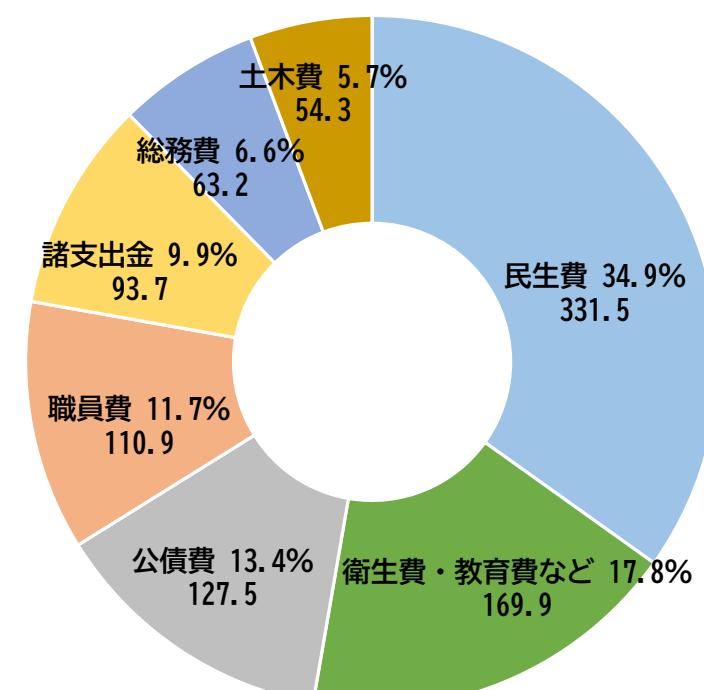
歳 入

区分	予算額	構成比
地方交付税	252.4	26.5%
市税	208.2	21.9%
国庫支出金	206.3	21.7%
市債	64.7	6.8%
道支出金	60.4	6.3%
利子割交付金等	48.3	5.1%
諸収入	30.9	3.3%
使用料・手数料	25.4	2.7%
寄附金	20.0	2.1%
繰入金	18.3	1.9%
地方譲与税	7.4	0.8%
分担金・負担金	5.9	0.6%
財産収入	2.8	0.3%
繰越金	0.0	0.0%
合計	951.0	100%



歳 出

区分	予算額	構成比
民生費	331.5	34.9%
公債費	127.5	13.4%
職員費	110.9	11.7%
諸支出金	93.7	9.9%
総務費	63.2	6.6%
土木費	54.3	5.7%
衛生費	51.1	5.4%
教育費	48.4	5.1%
商工費	34.0	3.6%
農林水産業費	12.7	1.3%
港湾費	11.4	1.2%
消防費	6.9	0.7%
議会費	3.2	0.3%
労働費	1.1	0.1%
予備費	0.9	0.1%
災害復旧費	0.2	0.0%
合計	951.0	100%



会計区分	当初予算額		比較	
	2022年度(令和4年度)	2021年度(令和3年度)	増減額	伸び率
一般会計	951	963	△ 12	△ 1.2%
特別会計	387	387	0	0.0%
企業会計	456	448	8	1.8%
合計	1,794	1,798	△ 4	△ 0.2%

2022（令和4）年度公共事業予算（案）と主な公共事業 ※2022（令和4）年度発注予定

1. 会計別

会計	年 度	令和4年度	令和3年度	増減
企業会計	一般会計	39.5	81.0	▲41.5
	病院事業	5.0	5.4	▲0.4
	水道事業	42.0	28.5	13.5
	下水道事業	28.8	18.9	9.9
	港湾整備事業	1.1	0.9	0.2
	その他事業	2.4	0.4	2.0
特別会計	合 计	2.6	1.8	0.8
	合 计	121.4	136.9	▲15.5

2. 分野別

分野	令和4年度	令和3年度	増減
土木	27.5	49.0	▲21.5
建築	14.0	31.7	▲17.7
電気・機械	29.2	19.1	10.1
管 設 備	38.2	23.3	14.9
測量 その他	12.5	13.8	▲ 1.3
合 计	121.4	136.9	▲15.5

3. 負担金等事業

会計	令和4年度		令和3年度		増減	
	全体事業費	うち市負担分	全体事業費	うち市負担分	全体事業費	うち市負担分
空港整備事業	3.9	0.3	10.3	0.8	▲6.4	▲0.5
港湾整備事業	53.3	8.0	49.8	7.5	3.5	0.5
合 計	57.2	8.3	60.1	8.3	▲2.9	0.0

配水管整備の様子



港湾整備事業の様子

主な公共事業

- | | | | |
|------------------------|------------|---------------------------------|-----------|
| ■配水管整備（老朽管更新、配水管布設 等） | 29億6,472万円 | ■公設地方卸売市場の整備
(外構改修、冷蔵倉庫基本設計) | 2億2,543万円 |
| ■終末処理場の整備（古川、白樺、大楽毛） | 8億1,400万円 | ■公営住宅長寿命化型改善事業（阿寒湖畔、美原 等） | 2億1,033万円 |
| ■市立釧路総合病院緩和ケア病棟改修工事 | 3億3,000万円 | ■生涯学習センターの整備（舞台照明操作卓 等） | 1億9,539万円 |
| ■公営住宅解体事業（堀川、武佐、白樺台 等） | 3億1,558万円 | ■市道整備（鳥取橋 等） | 1億8,400万円 |
| ■星が浦川河川改修工事 | 2億6,910万円 | ■春採生活館整備事業 | 1億8,080万円 |

※1万円未満は四捨五入しています

2022（令和4）年度予算編成の考え方

目指すべきまちづくりの実現に向けて

同時に実現

健全で安定した財政運営と財源の確保

令和4年度予算編成では、コロナ禍後の社会の対応や地域経済の活性化に向けて、まちづくり基本構想における重点戦略を踏まえ、3つの政策テーマを設け、その実現に資する事業に対して、予算の重点化を図ることとしました。

新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響などが引き続き予想される中、ひがし北海道の拠点都市である釧路の「みらい」に向けて、また、国等の補助金などの積極的な活用により市の実質的な負担の抑制を図りながら、将来に向けた投資を行うことができるように、経済活性化や人材育成、子育てといった分野に重点を置き予算を編成しました。

2022（令和4）年度 ふるさと納税による自主財源確保と市の魅力発信

令和3年度より、ふるさと納税の取り組みを強化し、現在、寄附増額に向けた戦略として『魅力的な返礼品づくり』『わかりやすい情報発信』を2本柱として位置づけ、様々な取り組みを進めております。

引き続き、ふるさと納税による自主財源確保と市の魅力発信に努めてまいります。

①アフターコロナの働き方を見据えた環境整備

3つの政策テーマ

②地域経済を支えるまちづくり

③誰もが住みやすさを実感するまちづくり

寄附額の推移

R4予算額

10.5億円

R3見込額

20億円

R2実績額

12億円

寄附増額に向けた取組 新規・拡充	R2年度の取組	R3年度の取組	R4年度の取組
	○ご当地アニメとのコラボ企画 ○ポータルサイト追加（5→7サイト）	○市特設サイト開設 ○クラウドファンディング型ふるさと納税の実施	○効果的な広告宣伝の更なる強化 ○ポータルサイト追加（7→8サイト）
継続	○寄附者への釧路市PR ○返礼品の拡充		

■主な政策テーマ①関連事業

①アフターコロナの働き方を見据えた環境整備

デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

■スマート自治体等推進事業（6,604万円）コロナ

釧路市DX推進方針に基づいたシステム整備、オンライン申請（ぴったりサービス）の導入、LINEによるプッシュ通知及び利用者の属性に応じた配信、議会運営のICT化



利用者の属性に
応じた配信画面の
イメージ



地元事業者への支援

■中小企業・小規模事業者活性化推進事業（4,200万円）コロナ

中小企業・小規模事業者が行う、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた売り上げアップや人材確保などの取り組みに対する支援 等

人・企業の呼び込み

■テレワーク等推進事業（952万円）

WEB等各媒体を使ったワーケーションなどの情報発信、首都圏等の企業へのトップセールス、企業とのマッチングイベントの参加 等



眼下に流れる釧路川を
眺めながらテレワーク

□移住定住・長期滞在促進事業（436万円）

民間事業者との連携による長期滞在・移住に向けたPRや受入環境整備、若年層を対象とした移住促進のための「くしろお試しワーキングホリデー事業」の実施等



移住・交流フェアの様子

■主な政策テーマ②関連事業

②地域経済を支えるまちづくり

雇用の確保と人材の育成

■ビジネスサポートセンター事業（4,670万円）

釧路市ビジネスサポートセンターk-Bizの運営

■人材確保・定着促進事業（790万円）コロナ

地元企業への就職者数増加に向けた奨学金返済支援制度の創設、地元企業の魅力情報発信への支援、就職情報サイト掲載に係る経費等

■U I Jターン推進事業（843万円）コロナ

市として職業紹介機能を持つことでU I Jターン就職マッチングを推進、U I Jターン就職に関する情報発信及び就職個別相談会の開催、「北海道U I Jターン新規就業支援事業（移住支援金）」によるU I Jターン就職の促進

■介護人材確保事業（2,895万円）

介護・福祉分野における人材確保支援及び介護資格の取得支援並びにケアサポーターの活用促進

■農村地域人材育成推進事業（970万円）

農村地域の担い手不足の解消、地元農産物の消費拡大を目的とした、地域おこし協力隊による釧路の農業・農産物の情報発信、就農希望者への情報提供・支援

■職員研修事業（179万円）

技術職員のスキルアップを図るための研修への参加及び一級建築士の資格取得費の助成

国内外からの観光客誘致・誘客促進

■アドベンチャートラベル推進事業（6,735万円）

アドベンチャートラベルの推進に必要となる専門人材の確保及び質の高いコンテンツの造成に向けた支援 等

アドベンチャートラベル：アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち2つ以上を含む旅行形態
(写真は冬の釧路湿原カヌー)



■国内観光客誘致事業（293万円）

首都圏を中心とした国内プロモーションの実施

■観光情報発信提供事業（2,117万円）

台湾をターゲットとしたデジタルプロモーションの実施 等

□I o T推進事業（230万円）

釧路市I o T推進ラボが行う、ハッカソン及びI o Tによる生産性向上を目指す事業者の取組への助成

※ハッカソン：地元学生及びIT企業と首都圏のIT技術者等が、釧路の地域課題解決に向けてITやI o Tなどの技術を考案・提案する場

□食の魅力づくり推進事業（1,635万円）

国内外における地場産品等の販売強化や「大漁どんぱく」等のイベント開催に対する支援 等

□観光施策推進事業（255万円）

「第二期釧路市観光振興ビジョン」の中間見直し

□滞在周遊促進事業（3,715万円）

観光振興臨時基金を活用した観光地域づくり事業への助成

■主な政策テーマ②関連事業

②地域経済を支えるまちづくり

経済活動を支える都市機能の向上

■国営緊急農地再編整備事業（3,876万円）

釧路・阿寒地区に点在する小区画で不整形な農地を大区画化するなど大規模な農地の再編を実施

■農村地域情報通信環境整備事業（1,540万円）

通信技術を活用した農業用水道施設等の管理の省力化、高度化に向けた計画策定

■東港区北地区緑地管理運営事業（645万円）

EGGの再生及び利用促進（カフェ設置含む）に向けた植栽、給排水・電気等の設備改修 等

■（仮称）第8魚揚場施設整備事業（7,885万円）

（仮称）第8魚揚場施設整備に係る実施設計・地質調査等の実施 等

【全体計画で約15億9,900万円】

（仮称）第8魚揚場
完成イメージ



■新産業創造等推進事業（420万円）

新産業創造に向けた各種調査等の実施

■都市経営戦略プラン推進事業（230万円）

産業連関表を活用した産業構造分析と高付加価値化に向けた方策の検討

各地域における拠点の機能強化

■阿寒地域活性化事業（959万円）

阿寒丹頂の里エリア内の魅力向上に向けた施設整備（RVパーク） 等

■阿寒町自然休養村施設整備事業（9,292万円）

自然休養村内の施設整備（野営場炊事場・バンガロー他） 等

■音別地域交流拠点施設（ルート38音別館おんぽーと）

管理運営事業（1,142万円）

市民や来訪者の方々が交流する拠点施設の維持管理

■ふき紙普及促進事業（1,658万円）

音別地域の落を用いた和紙「富貴紙」の普及促進、
「富貴紙」の増産に向けた人員体制の強化



地域おこし協力隊による富貴紙漉き

□港湾開発整備促進事業（995万円）

ポートセールスやクルーズ船の寄港誘致、歓迎行事等の実施

□赤潮対策支援事業（800万円）

養殖漁業の調査研究に係る経費（専門家による分析、協議会による検討、実証実験の準備等）

■主な政策テーマ③関連事業

③誰もが住みやすさを実感するまちづくり

子育て支援の充実

■子育て環境充実事業（160万円）

釧路フィッシャーマンズワーフMOO
5階多目的アリーナを活用した乳幼児
の遊び場の確保



■産後ケア事業（232万円）

産後1年未満の母子への心身のケアや育児のサポートを市立釧路
総合病院やママケアハウス イコロ助産院との連携により実施

■ひとり親家庭自立支援促進事業（2,575万円）

ひとり親家庭を対象とした就労サポート、学習の場の提供、
自立支援教育訓練給付金等の支給

■病児（病後児）保育事業（2,313万円）

病児対応型保育事業を実施する事業者への支援、及び病気の回復
期にある病後児の保育環境の整備

確かな学力を確立し、豊かな心を育む

■学校図書関連事業（1,164万円）

各学校の図書整備の充実に加え、魅力ある
学校図書館づくりをはじめとした学校・家
庭・地域の連携による読書活動への支援 等



■確かな学力向上推進事業（889万円）

釧路市標準学力検査と生活・学習意識調査の実施、学力向上推進
委員会委員による秋田県大館市への派遣調査 等

■北陽高校英語力向上推進事業（472万円）

ALTの専属配置及び英語資格試験受験料助成

低炭素社会の形成

■ecoライフ促進支援事業（495万円）

個人住宅への省エネ・再エネ設備導入促進のための
助成

■共用車購入事業（1,022万円）

カーボンニュートラルを目指した次世代自動車の導入

□男女平等参画関連事業（1,956万円）

男女平等に関する市民意識・実態調査、
男女平等参画セミナー、くしろ男女いきいき参画
表彰の実施、男女平等参画センターふらっとの管理
運営 等

□地域女性活躍推進事業（1,492万円）

不安や困難を抱える女性に対する相談支援及び相談
窓口周知のための生理用品の配布

□新給食センター整備事業（8,419万円）

新給食センター建設に係る基本・実施設計（2年
目）及び地質調査 等
【全体計画で約48億9,500万円】



■主な政策テーマ③関連事業

③誰もが住みやすさを実感するまちづくり

つながるまちづくりの推進

■釧路駅周辺整備推進事業（7,977万円）

ひがし北海道の中核都市として、賑わいの創出と拠点機能の充実を図るため、まちの顔である都心部を車優先から人と公共交通を中心となる、歩いて暮らせる空間に変える基盤整備を推進



釧路駅周辺
(ゲートウェイ)
南側イメージ

【令和4年度事業内容】

- ・釧路都心部まちづくり計画の推進検討
(新たな道路ネットワークの交通処理の検証等)
- ・土地区画整理の事業化の検討
- ・釧路都心部まちづくりフォーラム開催 他

■市道整備事業（舗装新設・排水設備費）（2億1,991万円）

市立釧路総合病院新棟建設及びバス乗換拠点の整備に向けた、市立病院前（富士見緑ヶ岡通）の交差点拡幅に係る測量設計等

民間のノウハウを活かしたまちづくり

■旧日本銀行釧路支店活用促進事業（319万円）

旧日本銀行釧路支店の景観を保全しつつ、民間からの提案による利活用の方策を検討

安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

■消防救急デジタル無線整備事業（645万円）

消防救急活動の根幹を担うデジタル無線設備の更新に係る実施設計【全体計画で約7億500万円】

■災害対策（2,371万円）

各種防災訓練等の実施、備蓄用食糧の更新、津波ハザードマップの作成、洪水ハザードマップ（阿寒川・舌辛川）の作成 等

■救急活動（440万円）

救急救命士認定資格者の養成、指導救命士養成事業 等

■団員報酬（4,962万円）

消防団員に係る報酬の待遇改善 等

□高齢者外出促進バス事業（1億438万円）

高齢者の社会参加を促すための支援(乗車証によるバス乗車に対する助成等)

□介護予防・生活支援サービス事業（933万円）

通所型サービスB（おたっしゃサービス）の利用を促すための支援 等

□包括的支援事業（1億8,004万円）

地域包括支援センターが実施する「ケース会議」への弁護士派遣 等

□障がい者工賃確保推進事業（300万円）

障がい者の工賃確保及び障害福祉サービス事業所の就労分野の拡大への支援



灯油タンク塗装作業の様子

政策テーマ以外の重要事業

アイヌ政策推進交付金事業

■アイヌ政策推進交付金事業（4億6,503万円）

（令和4年度アイヌ政策推進交付金 国全体予算額：20億円）

【主要事業】

（1）アイヌ工芸技術後継者育成事業（6,208万円）

アイヌの人々と地域住民との交流促進、
アイヌ文化や技術を次世代に継承する
ための活動拠点「（仮称）阿寒アイヌ
クラフトセンター」の整備

アイヌの伝統的な
刀「エムシ」作成の様子



（2）阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた 知的財産保護事業（2,266万円）

阿寒湖アイヌ文化のブランド化に向け、アイヌ文様等の保護や
知的財産として活用を図る取組など、アイヌ文化の普及促進を
図る取組を実施

（3）アイヌ文化ガイド事業（1,825万円）

アイヌ民族が案内役となる既存ガイド商品の磨き上げ、雑誌や
WEB等を活用したガイドツアーのプロモーション 等

（4）伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業（1,382万円）

アイヌ文化の保存・継承・啓発に向けた施策、アイヌ文化の伝
承を図るイオル（アイヌの伝統的生活空間）再生事業の推進

（5）春採生活館アイヌ地域交流拠点整備事業（1億8,312万円）

アイヌ文化伝承などの多機能化を含めた春採生活館改築整備
(建替)の実施

R4：建築主体工事・電気工事・管設備工事・外構工事（建築
付帯、石碑移動、仮設道路）

くしろ100年事業

■くしろ100年事業（249万円）

北海道で初めての市制が札幌・旭川・函館・小樽・
室蘭とともに施行されてから100年を迎えること
を節目に実施する事業（特別表彰事業、阿寒湖周辺
スタディートリップ事業 等）

その他事業

■配水管整備事業（19億5,546万円）

「釧路市水道管路更新基本計画・実施計画」に基づ
き、令和4年度より本格化する老朽管更新事業 等



老朽管更新状況

■全国高等学校総合体育大会開催事業（354万円）

令和5年度高校総体女子バレーボール競技開催に向
けた準備、釧路市実行委員会の設立